

食クラスター「地域フード塾」研修（令和3年度）

【事業目的】

北海道内で食品づくりに携わる者を対象に、マーケティング手法と地域資源を有効に活用した商品開発や地域資源を核とした地域ブランドの創出に関する研修、「食品づくり」における経営力アップに関する研修を開催し、ウィズコロナ・ポストコロナを生き抜き、地域において食関連産業をけん引する食のキーパーソンを育成し、魅力ある商品の開発に取り組むとともに、研修で構築したネットワークの活用などにより、地域の取組を展開し、「食クラスター活動」をより一層推進させていくことを目的とする。

【研修概要】

多彩な講師陣による講義はもとより、先進事例視察や演習、討議のほか、塾生一人一人が自社の「3か年計画」や「事業計画」を作成するなど、実践的な研修とし、地域を代表する食のキーパーソンとなり得ると認められた人材を対象とする「絶品コース」と、過去7年間のフード塾・地域フード塾修了生から、事業の展開や多角化に積極的に取り組む意欲が高い者を対象とした「事業化コース」の2コースを実施した。

<絶品コース>

内 容	日 程	研 修 概 要
第1回 【全体研修】 (札幌市)	R3. 9. 6 (月) ～ 7 (火)	【絶品マーケティングの基本戦略/地域絶品商品開発】 ○オリエンテーション ○講義等 ・なぜ、地域絶品マーケティングなのか～コロナでの体験から学ぶ～ ・OBスピーチ ・何といても商品力 ・絶品マーチャダイジングの実務と営業戦略 ・マーケティングの基本概念とSWOT分析 ○グループ討議「コロナ禍の中でどんな苦労と工夫をしてきたか」等
第2回 【地域研修】 (帯広市 江別市 函館市 稚内市)	R3. 10. 4 (月) ～ 5 (火) ※帯広市、江別市 R3. 10. 7 (木) ～ 8 (金) ※函館市、稚内市	【地域資源の活かし方と先輩OBの取組から学ぶ知恵と工夫】 ○なぜ地域別研修なのか ○企業視察 ○グループ討議～各自SWOT分析討議～ ○個人相談
第3回 【全体研修】 (札幌市)	R3. 10. 27 (水) ～ 29 (金)	【売れる商品づくりのポイントとマーケティング財務】 ○講義等 ・これからのデジタルマーケティング ・OBスピーチ ・売れる地域絶品とは ・売れる商品は何が違うか～売り場視点から～ ・品質と品揃えで、競争に勝つ店づくり～ラッキーの挑戦～ ・視察「ラッキー山の手店」 ・地域絶品とマーケティングチャンネル ・絶品づくりのためのマーケティング財務の基礎知識 ～危機に強い財務とマーケティング～ ・安心・安全なものづくりの考え方と取り組み方 ・宅配トドックの仕組みと役割 ・私が見た絶品マーケティング～その共通点と学びのポイント～ ・3か年計画づくり説明 ・グループ討議・個別面談
第4回 【全体研修】 (札幌市)	R3. 11. 25 (木) ～ 26 (金)	【わが社の3か年計画とマーケティング戦略の構築】 ○講義 ・ノーステック財団から ・北海道庁から ・E-ZOから ・地域絶品マーケティング3か年計画の検討・作成 ・宅配トドックの仕組みと役割 ・金融機関支店からの激励 ○修了レポート発表と講評
成果発表会	R4. 1. 25 (火)	○決意表明、修了式及び修了証書授与

【研修修了者】

31名

<事業化コース>

内 容	日 程	研 修 概 要
第1回 【全体研修】 (札幌市)	R3. 8.27 (金)	【研修全体への心構えの醸成と各社(各人)の課題とニーズの把握】 ○オリエンテーション ○講義等 ・本研修の狙いと目指すべき目標 ・After コロナに求められる視点 ～生活者起点で考える、消費者視点で行動する～ ○グループ討議「わが社の課題と目標」
第2回 【全体研修】 (札幌市)	R3. 9.10 (金)	【絶品づくりのためのマーケティング財務の基本】 ○講義等 ・マーケティング財務の基礎 ○グループ討議「A社の財務分析をしてみる」 ○次回までの宿題の説明 「ワークシートに基づき自社の財務分析を行う」
第3回 【全体研修】 (札幌市)	R3.10. 1 (金)	【自社の財務上の課題は何か・何をすべきか】 ○宿題の発表・グループ討議 ○個別指導
第4回 【全体研修】 (札幌市) 【現地視察】 (積丹町)	R3.10.25 (月) ～26 (火)	【企業戦略(事業計画づくりと経営戦略(事例研究))】 ○講義 ・事業計画づくりの基本 ～絶品づくりのための具体的アクションプランの作り方～ ・安心・安全なものづくりの考え方と取り組み方 ○事例研究「積丹スピリットの取り組み」
第5回 【全体研修】 (札幌市)	R3.11.29 (月) R3.11.30 (火)	【事業計画の策定とプレゼンテーション】 ○宿題発表とグループ討議 ○個人ワークと個別相談 ○個人作業と個別指導(今後の事業計画の策定) ○事業計画プレゼンテーション
成果発表会	R4. 1.25 (火)	○決意表明、修了式及び修了証書授与

【研修修了者】

9名